

#### (4) 授業における活用状況

参観した授業は中学部の理科であった。本稿では、理科の授業における iPad の活用事例について 3 つの事例を紹介する。

##### ① iPad のカメラ機能を活用した事例

図 2-2-1 は iPad のカメラ機能を活用して iPad を顕微鏡として活用するための装置である。iPad のカメラ機能だけでは高倍率は得られないために、カメラのレンズ部分にレーザーポインターで用いられているレンズ（写真の黄色囲みの中）をはめ込み、倍率を確保している。レンズの下にスライドガラスに貼り付けた微生物の標本を差し入れ、それを下からライト（写真の緑囲みの中）で照らして照度を確保している。

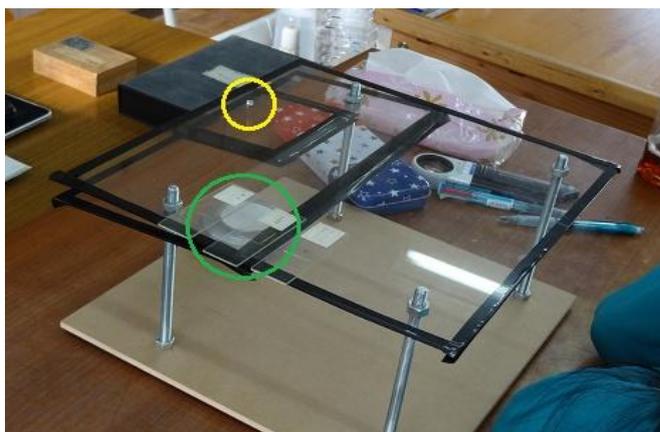


図 2-2-1 顕微鏡として活用するための装置

映し出された映像はピンチアウトにより拡大することができるほか、写真に残すことによって、さらに高倍率に拡大することも可能となっている。授業では実際に生徒自身が任意の大きさに拡大して観察していた（図 2-2-2～図 2-2-4）。



図 2-2-2 下から照度を確保するためのライト



図 2-2-3 iPad に映し出されたえびの幼生

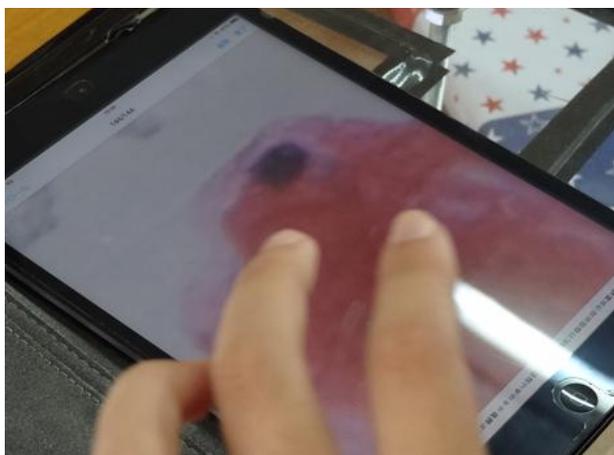


図 2-2-4 ピンチアウトして拡大した画像

※ 本事例（特別支援教育教材ポータルサイト掲載事例）は、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所「B-291 特別支援学校（視覚障害）における教材・教具の活用及び情報の共有化に関する研究－ICTの役割を重視しながら－」（平成26年3月），105-106に記載された内容である。